

学位被授与者氏名	長濱 幸枝 (ながはま ゆきえ)
論文題目	地域の現状からみた最期まで自宅で過ごす住みやすい地域に関する考察
論文審査結果の要旨	<p>町内会の協力を得て調査を実施するなど、積極性は評価できる。しかし、論文としては、「地域の住みやすさ」や「生活満足度」はよく取り上げられる研究題目であるが、それらの研究の展望が十分とはいえない。一方、設定した仮説の検証とまでは至っていないものの、「地域に対する満足度」の分析や、考察の中で「近隣との交流、精神的やすらぎ」を「国民生活選考度調査」に基づき調査結果を整理し、「地域活動への参加」「地縁によるつながり」の要因を「国民生活白書」に基づき整理している点は評価でき、修士論文の水準を満たしている。</p> <p>平成 26 年 2 月 21 日に、北九州市立大学北方キャンパス 4 号館 301 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(人間関係学)として十分な内容であると判定した。</p>